

『みんなで水辺の「ひかる生物」を作ろう!』第1回ワークショップ開催 **MA**



■メディア・アーツ学科

ワークショップ

『みんなで

水辺の「ひかる生物」を作ろう!』

2012年7月11日から14日まで、町田市市民ホールでは『水辺のなかまを探しだそう!“光のまちだハス池”展』が開催されます。

それに向けてメディア・アーツ学科では、昨年に引き続き町田市金井小学校の児童を対象に「光」をテーマにしたワークショップを開催。

メディア・アーツ学科の学生が小学生ひとりひとりについてサポートしながら、子供たちには、ブラックライトで光る塗料を使って「蓮池にいる水辺の仲間」をテーマにした作品を作ってもらいます。

7月の展覧会に是非お越しください!

昨年のワークショップ



「光の水族館」を7月に開催 玉川大学と金井小学校

夏休み期間中、玉川大学と金井小学校が共同で開催する「光の水族館」が7月に開催される。このイベントは、児童たちが光の水族館の生き物を作製し、展示する。玉川大学の学生が児童をサポートし、光の塗料を使って作品を作る。展示は、町田市市民ホールで行われる。

紫外線あてると魚が浮かぶ

玉川大生企画児童が制作

夏休み期間中、玉川大学と金井小学校が共同で開催する「光の水族館」が7月に開催される。このイベントは、児童たちが光の水族館の生き物を作製し、展示する。玉川大学の学生が児童をサポートし、光の塗料を使って作品を作る。展示は、町田市市民ホールで行われる。



ブラックライトで照らすと、魚の生き物が見える。紫外線あてると魚が浮かぶ。玉川大生企画児童が制作。夏休み期間中、玉川大学と金井小学校が共同で開催する「光の水族館」が7月に開催される。このイベントは、児童たちが光の水族館の生き物を作製し、展示する。玉川大学の学生が児童をサポートし、光の塗料を使って作品を作る。展示は、町田市市民ホールで行われる。

キャンパる

玉川大生企画児童が制作

夏休み期間中、玉川大学と金井小学校が共同で開催する「光の水族館」が7月に開催される。このイベントは、児童たちが光の水族館の生き物を作製し、展示する。玉川大学の学生が児童をサポートし、光の塗料を使って作品を作る。展示は、町田市市民ホールで行われる。

